記載例①（退職後、一括徴収する場合）
退職により、未徴収税額を一括徴収し、11月分で納入するとき

受付印

6

市町村民税 道府県民税 森林環境税 給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

整理番号

加古川市長

令和 ０ 年 １０ 月 ２０ 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）
所在地 〒 ６７５－８５０１ 加古川市加古川町北在家２０００
名称 加古川　株式会社
個人番号又は法人番号（右詰めでご記入ください） 9 8 7 6 5 4 3 2 1 2 3 4 5

担当者
課係 経理課
氏名 兵庫　花子
電話番号 079-421-2000
内線 123

5年度 特別徴収指定番号
5年度 宛名番号
6年度 特別徴収指定番号 0007012345
6年度 宛名番号 00001

給与所得者
フリガナ カコガワ　イチロウ
氏名 加古川　一郎
新姓
生年月日 元号 3 ← 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 ４０ 年 ６ 月 １０ 日
個人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 2 3 4
住所 1月1日現在 加古川市 加古川町粟津〇〇－××
異動後

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済税額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
	例）11月10日納期限分の場合→10月分			※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。	
	6 月分から	11 月分から			
	10 月分まで	5 月分まで			
166，800 円	69，500 円	97，300 円	令和 ０ 年 10 月 19 日	番号を記入 2 ← 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他 / 8. その他の理由を右欄へ記入	番号を記入 ② ← ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収（本人が納付）

① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）

新しい勤務先（特別徴収義務者）
所在地 〒
名称 フリガナ
特別徴収指定番号
担当者 氏名 電話
法人番号
※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。

新しい勤務先へは、月割額 円 を 月分（翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。
※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。
受給者番号
納入書の要否（新規の場合のみ記載） 番号を記入 ← 1 必要 2 不要

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 1 ←
1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。
2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

徴収予定額（（ウ）と同額）を右欄に記入 97，300 円

左記の一括徴収した税額は、11 月分（翌月10日納期限）で納入します。

③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 ←
異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。
1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。
2. 異動年月日が1月1日～5月31日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額（ウ）を一括徴収できないため。
3. 死亡による退職のため。

記載例②（退職後、普通徴収に切り替える場合）
9月分まで徴収し、未徴収税額を普通徴収に切り替えるとき

受付印

6

加古川市長

令和 ○ 年 １０ 月 １０ 日 提出

市町村民税
道府県民税
森林環境税

給与支払報告
特別徴収

に係る給与所得者異動届出書

整理番号	

給与支払者（特別徴収義務者）	所在地	〒６７５－８５０１ 加古川市加古川町北在家２０００	
	名称	加古川　株式会社	
	個人番号又は法人番号（右詰めでご記入ください）	９８７６５４３２１２３４５	
担当者	課係	経理課	
	氏名	兵庫　花子	
	電話番号	079-421-2000	
	内線	123	
５年度	特別徴収指定番号		
	宛名番号		
６年度	特別徴収指定番号	0007012345	
	宛名番号	00001	

給与所得者	フリガナ	カコガワ　イチロウ																			
	氏名	加古川　一郎																			
	新姓																				
	生年月日	元号	３	← 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成	４０	年	６	月	１０	日											
	個人番号	９	８	７	６	５	４	３	２	１	２	３	４								
	住所 1月1日現在	加古川市 加古川町粟津○○－××																			
	住所 異動後																				

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済税額		（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）		異動年月日	異動の事由 ※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。	異動後の未徴収税額の徴収方法
	例）11月10日納期限分の場合→10月分						
	６	月分から	１０	月分から	令和 ○ 年 ９ 月 ２ 日	番号を記入 ２ ← 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	番号を記入 ③ ← ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収（本人が納付）
	９	月分まで	５	月分まで		8. その他の理由を右欄へ記入	
円	円		円				
120,500	40,500		80,000				

① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）

新しい勤務先（特別徴収義務者）	所在地	〒	特別徴収指定番号	担当者 氏名 / 電話
	名称	フリガナ	法人番号	※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。

新しい勤務先へは、月割額 円 を 月分（翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。
※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。

受給者番号

納入書の要否（新規の場合のみ記載） 番号を記入 ← 1 必要 2 不要

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 ← 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

徴収予定額（（ウ）と同額）を右欄に記入 円

左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納期限）で納入します。

③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 1 ←

異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。

1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。
2. 異動年月日が1月1日～5月31日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額（ウ）を一括徴収できないため。
3. 死亡による退職のため。

記載例③（新しい勤務先で特別徴収を継続する場合）
11月分まで徴収し、12月分から新しい勤務先で特別徴収を継続するとき

受付印

6

市町村民税 道府県民税 森林環境税 給与支払報告 特別徴収 に係る給与所得者異動届出書

整理番号

加古川市長

令和 ○ 年 11 月 20 日 提出

給与支払者（特別徴収義務者）
所在地 〒 675－8501 加古川市加古川町北在家２０００
名称 加古川　株式会社
個人番号又は法人番号（右詰めでご記入ください） 9 8 7 6 5 4 3 2 1 2 3 4 5

担当者
課係 経理課
氏名 兵庫　花子
電話番号 079-421-2000
内線 123

5年度 特別徴収指定番号
5年度 宛名番号
6年度 特別徴収指定番号 0007012345
6年度 宛名番号 00001

給与所得者
フリガナ カコガワ　イチロウ
氏名 加古川　一郎
新姓
生年月日 元号 3 ← 1. 明治 2. 大正 3. 昭和 4. 平成 40 年 6 月 10 日
個人番号 9 8 7 6 5 4 3 2 1 2 3 4
住所 1月1日現在 加古川市 加古川町粟津○○－××
異動後

（ア）特別徴収税額（年税額）	（イ）徴収済税額	（ウ）未徴収税額（ア）－（イ）	異動年月日	異動の事由	異動後の未徴収税額の徴収方法
	例）11月10日納期限分の場合→10月分			※事業主及び従業員の希望のみによる普通徴収への切替はできません。	
	6 月分から	12 月分から	令和 ○ 年	番号を記入 1 ← 1. 転勤・転籍 2. 退職 3. 死亡 4. 休職 5. 長欠 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他	番号を記入 ① ← ① 特別徴収継続 ② 一括徴収 ③ 普通徴収（本人が納付）
	11 月まで	5 月まで			
円 128,300	円 64,700	円 63,600	11 月 30 日	8. その他の理由を右欄へ記入	

① 特別徴収継続の場合（給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。）

新しい勤務先（特別徴収義務者）
所在地 〒 675－8501 加古川市加古川町北在家２３－１
フリガナ ヒョウゴ　カブシキガイシャ
名称 兵庫　株式会社

特別徴収指定番号 0007987654
担当者 氏名 北在家　太郎
電話 079-427-0000
法人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4
※新しい勤務先が法人の場合は、ご確認の上記入してください。

新しい勤務先へは、月割額 10,600 円 を 12 月分（翌月10日納期限）から徴収し、納入するよう連絡済みです。
※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。
受給者番号 123456
納入書の要否（新規の場合のみ記載） 1 番号を記入 ← 1 必要 2 不要

② 一括徴収の場合（未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。）

番号を記入 ← 1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

徴収予定額（（ウ）と同額）を右欄に記入 円

左記の一括徴収した税額は、 月分（翌月10日納期限）で納入します。

③ 普通徴収の（一括徴収しない）場合（①及び②に当てはまらない場合に記入してください。）

番号を記入 ←
異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、原則、一括徴収してください。
1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申出がないため。
2. 異動年月日が1月1日～5月31日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額（ウ）を一括徴収できないため。
3. 死亡による退職のため。